



令和8年熊本地震のあと

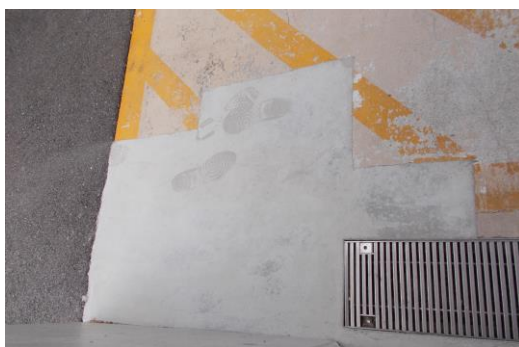
令和8年(2026年)9月11日号 文責:西

夏休みが終わって3週間が経ちました。

この度の地震により亡くなられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災されました皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

本校も校舎や運動場等に被害を受けました。夏休みから、学校再開後の安全確保や今後の補修、児童の心のケア等について全職員で取り組んでまいりました。保護者・地域の皆様にもご理解とご協力をいただいておりますおかげで、子どもたちも滞りなく学習にも取り組むことができています。心より感謝申し上げます。

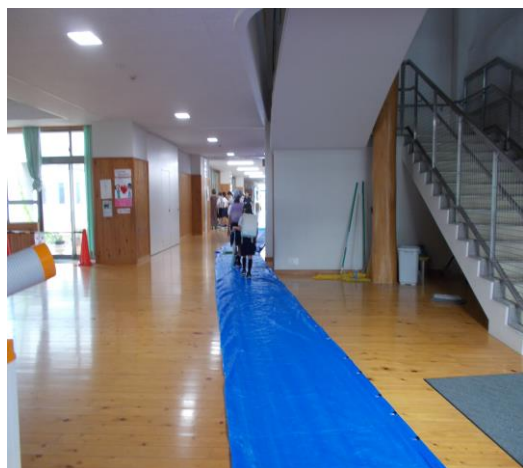
しかし、児童玄関や1階・2階渡り廊下等使えなくなった箇所があることで、子どもたちには不便をかけているところです(現在、体育館渡り廊下の修復は完了しております)。一日も早くいつも通りの生活に戻れるよう、学校も努力してまいりますので、もうしばらくご協力をお願いいたします。



～修復が終わった2の2から体育館への渡り廊下～
安心して通れるようになりました。少しずつ前へ進んでいます！



今月の GOOD ～自分のために みんなのために～



～雨の日の登校の様子～
混雑回避のため、北側玄関から児童玄関にかけて土足通行帯を作りました。

美咲野小の子どもたちに感動しています。

いつもとは違う動きの登下校や校舎内の移動、特別教室の利用等。加えて今回の地震での新たな対応が必要となり、学校生活の中で、様々な変更点や留意点に気を配る日々が続いています。

とても大変だと思うのですが、美咲野小の子どもたちは状況を把握し、いろいろな場面で気持ちよく協力してくれます。狭くなった児童玄関(図書室横北側玄関) を使用しての登下校も、けがやトラブルもなくとてもスムーズです。本当にありがたいです。

ただ、がんばりすぎてきつくなっている子どもたちもいるのではないかと心配もしています。気になることがありましたらいつでも学校にご連絡ください。

他にも子どもたちの学校生活の様子を HP に掲載しています。

ぜひご覧ください。

